

令和 7 年 3 月 27 日

福知山市議会議長 田 淵 裕 二 様

会 派 名 新 政 会
代表者名 中 嶋 守

政 務 活 動 費 実 績 報 告 書

令和6年4月1日付け 福議第339-5号により交付決定のあった政務活動費において、令和6年度下半期（10月から3月）の政務活動が完了したので、福知山市議会政務活動費の交付に関する条例第10条第2項及び第3項の規定により、下記のとおり実績報告書を提出します。

記

- 1 令和6年度政務活動費の額（下半期） 334,140円
- 2 政務活動費の対象となる経費の内訳

項 目	金額（下半期）	主な支出内容
調査研究費	34,650	タブレット端末通信費
研 修 費	299,490	1/28・29 病院事業会計の質問の極意
広 報 費		
広 聴 費		
要請・陳情活動費		
会 議 費		
資料作成費		
資料購入費		
人 件 費		
事務所費		
合 計	334,140	

添付書類

- ・ 政務活動の実施状況及び成果を確認できる書類
- ・ 政務活動費の収入額及びその内容に関する書類
- ・ 政務活動費の支出額及びその使途に関する書類
- ・ 政務活動費の支出に係る領収書の原本又はこれに準ずる書類



支出科目：調査研究費

合計金額：34,650円

タブレット端末通信費（5,775円×6名分）

納入通知書兼領収書

口座番号 01090-7-960071 加入者名 福知山市会計管理者

令和6年度 呼出番号 00377313

納付者 福知山市字内記13番地の1

新政会 様

タブレット端末通信費議員負担金（会派請求分）
令和6年度下半期分

納付金額 34,650円

納入期限 令和7年3月19日

所属 010100 議会事務局

会計 01 一般会計

款 22 諸収入

項 04 雑入

目 03 雑入

節 01 雑入

細節 60 その他の雑入

細々節 15 タブレット端末通信料議員負担金

上記のとおり納付してください。

令和7年3月5日

福知山市長
大橋 一夫

上記のとおり領収しました。

京都府福知山市 市町村コード 262013

領収日付印



(納付者保管)

納めるところ

福知山市役所会計室及び各支所出納窓口

京都銀行 本店・支店

京都北部信用金庫 本店・支店

京都丹の国農業協同組合 本店・支店

近畿労働金庫 福知山支店

但馬銀行 福知山支店

但馬信用金庫 福知山支店

福知山市内の京都農業協同組合

福知山市内の中兵庫信用金庫

近畿2府4県の郵便局（大阪府、京都府、

兵庫県、奈良県、滋賀県、和歌山県）

元調定伝票番号 06-018099



00377313

タブレット端末使用状況表

(令和6年10月1日～令和7年3月31日)

会派名 (新政会)

使用日	使用目的	使用内容
10月7日(月)	会派内協議	決算審査委員会(総括質疑)の調整会議
10月8日(火)	会派内協議	決算審査委員会(自由討議)の調整会議
10月15日(火)	会派内協議	予算・決算審査委員会代表者会議の協議伝達
10月18日(金)	会派内協議	予算・決算審査委員会代表者会議の協議伝達
10月21日(月)	会派内協議	決算審査委員会(政策提言)の確認協議
10月28日(月)	会派内協議	決算審査委員会(討論～採決)における意見調整
10月31日(木)	会派内協議	議会運営委員会確認事項の伝達
11月7日(木)	会派内協議	執行部の機構改革に係る協議
11月13日(水)	会派内協議	広聴会(新文化ホール)に係る協議
11月25(月)	会派内協議	議会運営委員会確認事項の伝達
11月27日(水)	会派内協議	12月定例会一般質問の仮通告
12月2日(月)	会派内協議	12月定例会一般質問の本通告
12月6日(金)	会派内協議	議会運営委員会確認事項の伝達
12月16日(月)	会派内協議	予算・決算審査委員会代表者会議の協議伝達
1月24日(金)	会派内協議	議会運営委員会確認事項の伝達
2月4日(火)	会派内協議	予算・決算審査委員会代表者会議の協議伝達
2月12日(水)	会派内協議	議会改革検討会議確認事項の伝達
2月20日(木)	会派内協議	3月定例会一般質問の仮通告
2月21日(金)	会派内協議	議会運営委員会確認事項の伝達
2月25日(火)	会派内協議	3月定例会一般質問の本通告
2月26日(水)	会派内協議	議会運営委員会確認事項の伝達
3月21日(金)	会派内協議	議会運営委員会確認事項の伝達
3月27日(木)	会派内協議	議会運営委員会確認事項の伝達

(様式1)

令和 7 年 2 月 7 日提出

福知山市議会

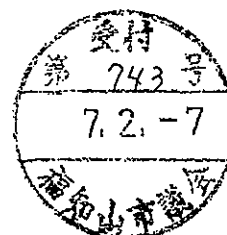
議長 田渕 裕二 様

会 派 名 新 政 会

代表者名 中 嶋 守

政務活動費研究研修視察報告書

- 1 視察・研修年月日 令和7年1月28日(火)～1月29日(水)
- 2 視 察 研 修 先 リファレンス西新宿大京ビル(東京都新宿区西新宿)
- 3 参 加 者 氏 名
(1) 1日目(1月28日) 岡野天明、井上雄一
(2) 2日目(1月29日) 田渕裕二、岡野天明、井上雄一、片山正紀
- 4 経 費 合計299,490円(74,873円/1人あたり)
- 5 視 察 ・ 研 修 項 目
(1) 講 師 城西大学経営学部教授 伊 関 友 伸
(2) 研修項目 病院事業会計の質問の極意
- 6 添 付 資 料 視察研修行程表・写真・資料(別添のとおり)
- 7 経 費 精 算 書 (別添のとおり)



(様式2)

政務活動費研究研修視察報告書 (会派名 新政会)

○令和7年1月28日(火)～1月29日(水)

○会場 東京都新宿区西新宿7丁目21-3 リファレンス西新宿大京ビル

○参加者 1日目:井上雄一、岡野天明

2日目:田渕裕二、岡野天明、井上雄一、片山正紀

『地方議員研究会』

○講義テーマ 「病院事業会計の質問の極意」

○講師 伊関友伸氏(城西大学経営学部教授)

1 講義テーマと講師紹介

・講義テーマ 「病院事業会計の質問の極意」

・講師 伊関友伸氏(城西大学経営学部教授)

講師略歴として、埼玉県職員を経て、2004年から城西大学経営学部助教授として、総務省「公立病院に関する財政措置のあり方等検討会委員」(2008年度)、内閣府「公立病院改革の経済・財政効果に関する研究会委員」(2015年度)、総務省「持続可能な地域医療提供体制を確保するための公立病院経営強化に関する検討会委員」(2021年度)、総務省経営・財務マネジメント強化事業アドバイザー。

研究テーマ:行政学(行政評価、公的組織変革、地域医療問題、自治体病院の経営改革)

2006年8月から2007年3月まで、北海道夕張市の医療再生アドバイザーとして、夕張医療センターの設立に関わる他、兵庫県丹波市の県立柏原病院の小児科を守る会の活動支援も行うなど、日本における公立病院研究の第一人者として活躍中である。

2 講義概要

○1日目 「病院経営質問虎の巻その1」

最重要である地方公営企業年鑑の見方と医師招へい関係データについて学ぶ。地方公営企業年鑑とは自治体病院の経営評価のデータで、最も重要なものは、総務省が毎年発表する地方公営企業年鑑のデータであり、そこを読み取ることから始めることが重要であるとの説明。

データの中身として、全国の自治体病院と比較が可能であること。過去のデータが公開されており推移が把握できること。財務指標だけでなく病床利用率や1日1人平均入院単価など経営指標も把握できる。

地方公営企業年鑑は7項目から構成されている。

① 施設及び業務概況に関する調べ ② 損益計算書 ③ 貸借対照表及び

財務分析 ④ 資本収支に関する調 ⑤ 費用構成表及び医業収益に対する費用効率 ⑥ 経営分析に関する調 ⑦ 職種別給与に関する調

この中で、財務に関する指標として財務分析の基本である、貸借対照表、損益計算書を読みこなすことが財務分析の基本であることその他、7項目のデータの読み取るポイントなどを説明いただき、そこから自治体病院の経営分析ができ、どこに課題があり、どこに力点を置いて経営の立て直しなどをしていく必要性があるかなどを読み取ることができる。とのことであった。

三師(医師・歯科医師・薬剤師)調査の統計では、都道府県別の医師数の比較、女性医師数割合、初期研修医のマッチング状況では、都市部の大学病院などに初期研修医が集まり、地方大学病院の不人気からくる不均衡度は顕著な数字であった。

医師の働き方改革の説明では、医師の残業時間の上限規制を一般労働者と同じルールを適用すると医療現場が回らなくなることから、医師向け独自ルールとして、2024年4月から地域医療確保暫定特例水準として1,860時間が上限となることが示されたとのことであった。

○2日目(午前) 「病院経営質問虎の巻その2」

2日目の午前は、診療報酬加算、DPC(診断群分類別包括評価)など自治体病院の医療提供体制のデータの読み解き方等についての講義が中心となった。

議員向けのセミナーを行う意義として、自治体病院は病院も自治体本体も議員も病院経営について不勉強であることが多いことから行っている。自治体病院は専門性も高くわかりにくいことがあるが、勉強をして成果を出してもらいたい。ことを強調された。

病院の実力を評価する視点として病院の施設認定・診療報酬加算取得がある。一定の施設基準を満たさないと施設認定・診療報酬加算取得はできない。

その他、医業収益増につながる加算取得のノウハウなどについて学んだ。

特に、診療報酬加算を丁寧に取得することを「落穂ひろい」と呼ぶ人もいる。その意味は、一つ一つの点数は低いだが、数多く取得することで医療提供の水準が向上するとのことである。

講義の最後に、地方議員の役割として、地域の最大課題である本格的少子高齢社会に備えて、自治体の消滅をいかに防ぐかである。ことを強調され、地方議会の方が時代の変化に対応できる可能性があることから果たす意義は大きい。とも言われた。

また、地方議会改革と同じであるが、自治体病院経営・地域医療政策から見ても、地方議会・議員のレベルが二極化している。地方議会。議員が地域医療を破壊しているケース(議員の病院・医師等への暴言などから医師離れなどの人材不足を招く)も見受けられることから、住民・患者・議員の行動が地域医療を守ることを肝に銘じていただきたい。

○2日目（午後） 「病院経営収支改善のススメ」

2日目の午後は、アフターコロナの時代の自治体病院経営に必要な視点について、

そして、自治体病院の経営が良くなる方策についての講義が中心であった。まず、新型コロナウイルスへの積極的な対応により感染症拡大時の対応における公立病院の果たす役割の重要性が高まり国民の自治体病院の評価が高まった。

次のテーマとして、どうすれば自治体病院の経営が良くなるかということについての講義があり、自治体病院の医業収益向上のためには、① 医師・看護師・医療技術職の雇用増 ② 医療の高度化により単価を上げる ③ 病棟構成の見直し ④ 入院者増 ⑤ 診療報酬加算の取得 ⑥ 入院期間の短縮 ⑦ 外来患者増が必要との視点でそれぞれのテーマごとに具体的説明がなされた。

あと、最も深刻化する看護師不足問題であるが、急激に進む超少子高齢化のために都市部を中心に看護師の需要が高まることが予想されている。一方で、全国の現状を見たとき、へき地で不足していた看護師が都市部でも起き始めていると感じている。子どもの絶対数が少ない中で看護師養成にも限界がある。鹿児島市の市立病院では、新型コロナ禍での過酷な職場状況により、看護師の大量退職が続き病床稼働率を7割まで減らした実態が出た。現在、看護師の退職を防ぐ手立てとして、「チューター制度」を設け、先輩看護師が悩みを聞くなどの取り組みを進めるとのこと。

全国どこの自治体病院でも起こりうる問題であると考える。

その他、各部門の人材不足問題とその対応に取り組んでいる事例などの紹介を聞き、厳しい実態を再認識した次第である。

【所感】

講師は全国の自治体病院の実態を把握されており興味深く聞くことができた。様々なデータをもとにお話をされたが、単純に数値だけを見て他自治体病院と比較することはできるが、そこから病院ごとの経営上の課題であったり、どこを改革しなければいけないのかななどを深く読み取ることは容易ではないと痛感した。

特に、全国の自治体職員、自治体病院職員、議員が自治体病院の経営等について不勉強である。しっかりと勉強をしてもらいたい。との声は大きく響いた。

表面上の議会質問に終始していないか。反省すべき忠告であった。

福知山市民病院についても実情をよく理解されおり、特に、近い将来経営が行き詰まる可能性がある病院を羅列された中には、福知山市民病院の名はなく、比較的安定した経営をしている病院であるとの評価を受けたのは喜ばしいことであった。

看護師をはじめ人材不足問題への対応は喫緊の課題であると再認識をしたう

えで魅力ある病院職場づくりに何が必要かを現場も危機感をもっていただきたい。

講義後、直接講師に何点か質問に行った際、「福知山市民病院は経営上、今以上に収支改善策はありますよ。」と言われたことをヒントに自治体病院経営について議会全体で研鑽が深っていくことを願うものである。

視察研修行程表

会 派 名		福知山市議会新政会
日 程		令和7年1月28日（火）～1月29日（水）
日次	月日（曜）	行 程
1	1月28日 （火）	福知山駅 → 京都駅 → 東京駅 きのさき8号 8:38 発 のぞみ8号 10:21 発 12:33 着 <会場> リファレンス西新宿大京ビル 研修室 時間：14:00～16:30 研修項目1：病院経営質問虎の巻①
2	1月29日 （水）	<会場> リファレンス西新宿大京ビル 研修室 時間：10:00～16:30 研修項目2：病院経営質問虎の巻① 研修項目3：病院経営収支改善のススメ 東京駅 → 京都駅 → 福知山駅 のぞみ55号 17:30 発 京都駅 20:37 発 21:59 着
3	／ （ ）	

(様式3)

経 費 精 算 書

会 派 名 新 政 会

(単位：円)

月 日	支出項目	支出額	領収書No.
1月22日	研修費 旅費	103,910円	1
1月29日	研修費 旅費	4,590円	2
1月28日	研修費 研修会負担金	150,000円	3
1月22日	研修費 振込手数料	990円	3
1月28日	研修費 宿泊費	40,000円	4
支出合計額		299,490円	

支出科目：研修費（旅費）

合計金額：108,500円

領 収 書

Receipt

領収年月日
金額

2025-1-22

¥103,910（消費税等込み） 税10%

福知山市議会新政会様

上記金額確かに領収いたしました

購入商品 JR乗車券類

（10288.17枚）

西日本旅客鉄道株式会社

福知山駅N1発行

20289-01

印紙税申告納
付につき大淀
税務署承認済

1

領 収 書

Receipt

領収年月日
金額

2025-1-29

¥4,590（消費税等込み） 税10%

福知山市議会
新政会様

上記金額確かに領収いたしました

購入商品 JR乗車券類

（50551.3枚）

西日本旅客鉄道株式会社

京都駅N22発行

60552-01

印紙税申告納
付につき大淀
税務署承認済

2

<乗車区間> 【合計108,500円】

○往路

福知山～東京

（乗車券 8,810円×3名＝26,430円）

福知山～京都

（指定席 1,530円×3名＝4,590円）

京都～東京

（新幹線指定席 5,610円×3名＝16,830円）

○復路

東京～福知山

（乗車券 8,810円×3名＝26,430円）

東京～福知山※1

（乗車券 9,790円×1名＝9,790円）

東京～京都

（新幹線自由席 4,960円×4名＝19,840円）

京都～福知山※2

（指定席 1,530円×3名＝4,590円）

※1 田淵裕二議員の28日の旅費は、議長会用務のため別途議会事務局経費で支給。

※2 井上雄一議員の29日の山陰本線指定席料は普通列車で帰福のため未支給。

支出科目：研修費（研修会負担金・振込手数料）

合計金額：150,990円

（研修会負担金150,000円、振込手数料990円）

お取引明細票

ご利用ありがとうございました

京都北都信用金庫

福知山中央支店

お取引日時 2025/01/22 13:55

お振込（振替） ¥150,000*

手数料（ご依頼人負担） ¥990*

3

お振込依頼内容

お受取人 沖シキセミナー 様

ご依頼人 ワチマシカシシカシ 様

印紙税申告納
付につき宮津
税務署承認済

領収証

2025 年 1 月 28 日

福知山市議会 新政会

様

★

¥150,000

但 1/28.29 病院事業会計の質問の極意

4名様 研修会受講代として

上記正に領収いたしました

地方議員研究会

〒530-0001

大阪府大阪市北区梅田4-6-1
大阪駅前第2ビル4階406号室

TEL 050-6861-2222



詳細は別紙のとおり

令和6年12月11日(水)

京都府福知山市議会 新政会 御中

地方議員研究会
CKセミナー事務局
電話 050-6868-9678
(平日9～12時、13～17時)
FAX 050-6868-9679

受講確認書

このたびは、地方議員研究会主催 研修会にお申込みいただきありがとうございます。
お申込みいただきました内容を下記のとおりご確認申し上げます。
つきましては、お確かめのうえ、事前に受講料のお振込みをお願いいたします。
お申込みをいただきました時点で、お席は確保させていただいております。
キャンセルの場合は、必ずご連絡をお願いいたします。
お振込み確認後、入金確認のご連絡をいたします。
領収証は、当日会場にてお渡しいたします。
ご宿泊施設につきましては、恐れ入りますが各自でご手配ください。
当日のご参加をお待ちいたしております。

記

お申込み講座	金額	備考
① 2025年1月28日(火)14時～伊関講師【東京】病院経営質問虎の巻1	¥30,000	2名様
② 2025年1月29日(水)10時～伊関講師【東京】病院経営質問虎の巻2	¥60,000	4名様
③ 2025年1月29日(水)14時～伊関講師【東京】病院経営収支改善のススメ	¥60,000	4名様
受講者： 岡野天明様、井上雄一様、(②③のみ)片山正紀様、(②③のみ)田淵裕二様		
領収書宛名： 福知山市議会 新政会 様		
ご請求額： ¥150,000		
【お振込み口座】※振込手数料はお客様負担でお願いいたします。		
		
名義 一般社団法人CKセミナー		

※新型コロナウイルス感染予防における対策を徹底の上、少人数にて開催させていただきます。
※何卒ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。
※東京会場につきましては、リファレンス西新宿大京ビルまでお越しください
※〒160-0023 東京都新宿区西新宿7丁目21-3

支出科目：研修費（宿泊費）

合計金額：40,000円（10,000円×4名分）

領収書 兼 利用明細書
福知山市議会新政会 様

領収金額	¥40,000
宿泊代預り金	¥40,000
小計	¥40,000
(10%対象 ¥40,000 内消費税	¥3,636)
(8%対象 ¥0 内消費税	¥0)
合計	¥40,000

* 軽減税率適用 ** 課税対象外

現金 ¥40,000

宿泊期間：2025/01/28 - 2025/01/29

アパホテル〈赤坂見附〉

〒107-0052
東京都港区赤坂3丁目19-10
TEL:0570-004-611
FAX:(03)3582-5112

アパホテル株式会社

取引番号：250128000956665

担当者



収入印紙

・本領収書は再発行できません。2025/01/28